

◎市民組織支援の経費

自治会・町内会等支援事業

【 市民活動課 】

【総合計画上の位置づけ】

計画の推進
コミュニティー活動の活性化

【事業の目的】

対象 自治会・町内会等

意図 地域住民が自ら問題を解決し、まちづくりに主体的に取り組めるようにするため。

効果 自治会・町内会等の主体的な活動によるまちづくりが行える。

【事業の内容】

(1) 自治会・町内会等支援事業

- 自治会・町内会が地区ごとに組織する連合会等の事業及び所有する公会堂等の建築改良工事に対し、補助金を交付した。
- 地域住民の福祉の増進に貢献するとともに、当該団体の育成に尽力した自治町内会長及び役員を表彰した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

公会堂等整備への支援(7-2-3-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
17,181	17,181	16,532		649
主な支出内訳				
・自治会・町内会等支援事業				
自治町内会長等報償費				189
自治町内会総連合会事業費補助金				136
自治組織連合会事業費補助金				840
コミュニティ助成事業補助金 1件				2,500
公会堂等建築改良工事費補助金 14件				12,866

平成21年度事務事業評価シート

事務事業 No./名称	■サービス部門 市民-01 自治会・町内会等支援事業 □支援部門							
事務事業 単 位	ザイムス コード及び 個別事業 名	847 自治会・町内会支援事業						
主管課	市民活動課	関連課	経営企画課					
分野名	コミュニティー活動の活性化							
目標 (目標値)	自治会・町内会等の主体的な活動によるまちづくりの実現							
人口等の データ	データ区分	20年度	19年度	18年度	備 考			
	人 口	176,484人	175,902人	175,051人	・各年4月1日 ※自治会・町内会加入率 から算出した加入人口			
	世 帯 数	77,430世帯	76,536世帯	75,611世帯				
※	147,188人	148,743人	145,992人					
運営資源 状 況	決算値	16,532千円	17,034千円	40,325千円				
	(国・県)							
	(負担金等)	2,505千円	2,505千円	17,505千円				
	(一般財源)	14,027千円	14,529千円	22,820千円				
	人員配置数	2.3人	2.3人	2.3人				
	人 件 費	20,532千円	20,815千円	20,984千円				
	協働の パートナー	自治会・町内会	自治会・町内会	自治会・町内会				
事務事業 運営経費	総事業費	37,064千円	37,849千円	61,309千円				
	市民1人当 りの経費	210円	215円	350円				
	対象者1人 当りの経費	252円	254円	420円				
20年度事務事業の変更点(新規・廃止・縮小した個別事業)/事業仕分けの視点による妥当性の評価								
個別事業名	変更額(千円)	事業の変更点・変更理由			妥当性※	※妥当性の評価 ① 必要性なし ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どおり(鎌倉市)		
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)	
自治会・町内会 加入世帯数	◎	目標値	60,000	60,000	60,000	60,000		
		実績値	60,233	60,037				
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)	
自治会・町内会 加入率	△	目標値	85%	85%	85%	85%		
		実績値	84.56%	83.40%				
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)	
		目標値						
		実績値						
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)	
		目標値						
		実績値						
評価 ◎:目標を達成 ○:目標に向かって前進している △:横ばい ×:後退している ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)								
団体名	横浜市	川崎市	横須賀市	平塚市	藤沢市	鎌倉市	茅ヶ崎市	備 考
自治会館 ①	A・B	A・B	A・B・E	A・B	A・B・C・D	A・B	A・B・C	①補助対象 ②補助率 (Aについて) ③限度額 (Aについて)
設置費補助 ②	1/2	70%	20%	40%	1/2,140㎡内	1/2	60%	
③	12,000千円	20,000千円	6,000千円	5,000千円	12,000千円	10,000千円	10,000千円	
団体名	相模原市	秦野市	厚木市	大和市	海老名市	座間市	南足柄市	
自治会館 ①	A・C・E	A・B・E	A・B・C・E	A・B・E	A・B・E	A・B・E	A・B	D:登記費 E:その他
設置費補助 ②	1/2,140㎡内	60%,140㎡内	70%	40%	1/2	1/2	1/2	
③	14万/㎡	18,000千円	15,000千円	10,000千円	12,000千円	5,000千円	1,500千円	

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 従来の自治会・町内会のあり方、役割の再考について。 地域活動の拠点としての公会堂等のあり方について。 自治会町内会加入率に代わる目標指標の設定について。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 地域課題の解決方法やコミュニティ活動への市民参加の仕組みなどを検討する地域コミュニティの活性化に向けたモデル事業を大町地区と玉縄地域で実施した。 大町地区では防災を中心に、地域課題を抽出、整理し、解決策を導き出す「地域カルテ」と防災マップの作成、玉縄地域では、地域の情報基盤づくりの一環としてのホームページを作成した。 公会堂等(自治会館・町内会館・集会所等)の利用状況についてホームページで公開することも視野に入れたアンケート(自治町内会活動以外への貸出しについて等)を実施し、今後の自治町内会のあり方や地域活動の拠点としての公会堂等のあり方の検討に役立てるための基礎資料とした。
	未解決の課題・問題点	モデル地区、地域以外のコミュニティの活性化に向けた取り組み。 公会堂等整備に対する計画的な支援。 自治会町内会加入率に代わる目標指標の設定について、検討が不十分であった。
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 今後の地域コミュニティ活性化のモデル事業の対象地域の選定は、自治会町内会のあり方・役割の再考という視点に立ち、活性化の気運を高めていく。 公会堂等については、地域コミュニティの重要性が高まるなかで、自治会町内会以外の利用も含めたより広い、地域活動の拠点となる、公会堂等の整備に対して支援していく。 新たな目標指標の設定については、より実態に即した指標(例えば地域イベント参加者数など)を検討する。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	A	改善の必要性 有
	自治町内会のあり方や役割の再考を検討していく中で、より広い地域活動のための拠点としての公会堂等のあり方を考え、今後も整備を進めていく。		
担当課長氏名:	梅澤 正治		

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	A	改善の必要性 有
	自治町内会が地域コミュニティの核であることは変わらない。地域の人材と連携をとって、コミュニティの活性化を図っていく。		
担当部名	市民経済部	部長名	相澤 千香子